

アドミッションセンター報告書（第7号）の刊行にあたって

アドミッションセンター長 児玉 浩明

アドミッションセンターの活動にご理解、ご協力頂き、有り難うございます。アドミッションセンターは入学者選抜の企画・広報・実施等の業務を行い、佐賀大学の教育研究の充実発展に寄与することを目的として、平成19年10月に発足しました。発足から8年半がたち、皆様のご支援により活動が実績に結びついてきました。

平成27年度は、文化教育学部と共同で平成28年度より新しく学生募集をはじめめる教育学部と芸術地域デザイン学部の入試設計を行いました。教育学部のA0入試や一般入試（前期日程）、また、芸術学部の一般入試における「総合問題」（前期日程）と、「問題解決・提案力テスト」（後期日程）といった多面的評価を意識した新しい入試制度が導入されます。更に、大学機関別認証評価自己点検書作成、第2期中期目標期間のまとめ、第3期中期目標の作成に追われました。第3期期間中には、高校生の積極的な活動を加点方式で評価する「特色加点」制度、多面的、総合的な評価を行うための「佐賀大学版CBT試験」導入、そして、「継続・育成型高大連携プログラム」の実施を柱に、新しく求められる高大接続改革に取り組んでいきます。これらを推進するため、「高大接続改革の推進」に係る概算要求を行い、平成28年度から5年間の期間で佐賀大学が取り組む改革が認められました。これらを通して、第3期期間中に取り組まざるを得ない多くの課題が浮き彫りになりました。

今年度もアドミッションセンターでは、各学部や研究科の入学試験方法を改善するための調査・分析を行い、アドミッションセンター報告書にまとめています。平成27年度の第7号では、例年の「一般入試に関する分析」や「新入生アンケート調査分析結果」に加え、第2期中期目標期間の「入学者の質の確保」の検証結果を掲載しています。報告書後半には、皆様のご協力のもと実施されたオープンキャンパスやジョイントセミナーの報告を掲載しました。また、アドミッションセンターの年間活動や専任教員の業績も掲載しています。

平成28年度は、第三期中期目標・中期計画期間の始まる年です。皆様には、一層のご支援、ご助言を頂きます様、お願い致します。

## 目 次

1. 平成 27 年度一般入試に関する分析	2
2. 平成 27 年度学部新入生アンケート調査分析結果	12
3. 平成 27 年度オープンキャンパス報告書	52
4. 平成 27 年度ジョイントセミナー参加者アンケート分析結果	78
5. 平成 28 年度共通政策課題分(入学者選抜改革分)概算要求	103
6. 拡大役員懇談会及び教育研究評議会報告	118
7. 経営協議会報告	131
8. 「入学者の質の確保」に関する検証	137
9. 入学者の質の確保に関する広報活動の効果検証	188
10. 高等学校対象広報活動報告	197
11. 平成 27 年度高校教員対象の入試説明会実績	206
12. 高大連携活動：平成 27 年度教師へのとびら報告書	217
13. 大学入試研究ジャーナル掲載論文	225
14. 平成 27 年度アドミッションセンター業務実績	232
15. アドミッションセンター専任教員活動実績	247
16. 平成 26 年度自己点検・評価書	254